

別紙 8 諸室規模・構成及び性能

階数	区分	室名	面積	備考
1階		地域交流機能	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 整備等事業者の提案により、地域交流機能を整備すること。 災害時には福祉避難所に転用するものとし、2階の地域交流機能と合わせて、20組40人以上の避難者を受け入れられるように計画すること。なお、2階のみで上記の受け入れ条件を満たす場合、1階については福祉避難所として転用しない計画とすることを認めるものとする。
		便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 整備等事業者の提案によるものとするが、オストメイト用設備及び乳幼児連れ用設備を設置した車椅子利用者用便房を少なくとも1室計画すること。なお、1室以上の便房を設ける場合、オストメイト用設備及び乳幼児連れ用設備を車いす利用者用便房内に設けず、別の便房に分散して設置することを認めるものとする。
		エントランス	適宜	<ul style="list-style-type: none"> —
		管理諸室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> —
		廃棄物保管庫	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 障害者支援施設、高齢者施設でそれぞれ個別に廃棄物を保管できるよう計画すること。 整備等事業者による利用が想定される場合は、障害者支援施設・高齢者施設とは別に廃棄物が保管できるよう計画すること。
		メールボックス	適宜	<ul style="list-style-type: none"> —
		駐車場	適宜	<ul style="list-style-type: none"> —
		駐輪場	適宜	<ul style="list-style-type: none"> —

階数	室名	面積	備考
2階	地域交流機能	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 整備等事業者の提案により、地域交流機能を整備すること。 災害時には福祉避難所に転用するものとし、1階の地域交流機能と合わせて、20組40人以上の避難者を受け入れられるように計画すること。なお、1階のみで上記の受け入れ条件を満たす場合、2階については福祉避難所として転用しない計画とすることを認めるものとする。
	便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 整備等事業者の提案によるものとするが、オストメイト用設備及び乳幼児連れ用設備を設置した車椅子使用者用便房を少なくとも1室計画すること。なお、1室以上の便房を設ける場合、オストメイト用設備及び乳幼児連れ用設備を車いす使用者用便房内に設けず、別の便房に分散して設置することを認めるものとする。
	防災備蓄倉庫	40 m ² ～50 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 福祉避難所の利用者のための備蓄倉庫とし、20組40人が3日間生活できるだけの備蓄を行うのに十分な広さを確保すること。

階数	区分	室名	面積	備考
3階	区有スペース	障害者よろず相談事務室	30 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 5名程度の職員が事務作業に利用することを考慮した計画とすること。 軽微な設備の変更・増設を考慮した配管、配線及びダクトスペースを設けること。
		フリースペース	150 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 障害者よろず相談室及び障害者就労支援センターの利用者が、自由に利用できるスペースとして計画すること。 障害者よろず相談事務室及び障害者就労支援センターに近接して配置すること。 将来的に障害者支援施設の一部として、短期入所施設に転用できるよう計画すること。 転用後には短期入所用の個室を6室、個室用便所を2室設けるものとする。各個室及び各便所の仕様については、4階における個室1及び個室用便所1の仕様に準ずること。 転用後には、合計2機の電話機を設置できるよう計画すること。
		障害者就労支援センター	40 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 5名程度の職員が事務作業に利用することを考慮した計画とすること。 軽微な設備の変更・増設を考慮した配管、配線及びダクトスペースを設けること。
		相談室（大）	16 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 障害者よろず相談事務室及び障害者就労支援センターに近接して配置すること。
		相談室（小）1	8 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 障害者よろず相談事務室及び障害者就労支援センターに近接して配置すること。
		相談室（小）2	8 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 障害者よろず相談事務室及び障害者就労支援センターに近接して配置すること。
		男子便所	6 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 大便器1個、小便器1個を設置すること。
		女子便所	6 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 大便器2個を設置すること。
		バリアフリートイレ	適宜	<ul style="list-style-type: none"> オストメイト用設備及び乳幼児連れ用設備を設置した車椅子使用者用便房を1室計画すること。

	<p>就労継続支援 B 型兼移動支援事業事務室</p>	<p>120 m²</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 就労継続支援 B 型では、水耕栽培事業及び育苗事業の実施を想定している。これらの事業を実施するための空間をできるだけ広く確保すること。 ・ 灌水のための水道配管、手洗いのための洗面所及び収穫物・器具の洗浄のための流し台を計画すること。 ・ 内部に就労継続支援 B 型及び移動支援事業で兼用する事務スペースを設置すること。なお事務スペースは 3 名程度の職員が事務作業に利用するのに十分な広さを確保すること。 ・ 合計 5 機の電話機を設置できるよう計画すること。
--	-----------------------------	--------------------------	--

階数	区分	室名	面積	備考
4階	日中サービス支援型共同生活援助・短期入所	個室 1	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 2	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 3	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 4	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 5	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 6	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 7	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 8	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 9	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 10	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 11	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 12	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室用便所 1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、いずれの個室にも近接するよう配置すること。
		個室用便所 2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、いずれの個室にも近接するよう配置すること。
		個室用便所 3	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、いずれの個室にも近接するよう配置すること。
		個室用便所 4	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、いずれの個室にも近接するよう配置すること。

	居間・食堂	45 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に台所を計画し、台所は IH 式、流し台は大型の食器洗浄機を組み込んだものとする。 ・ 南側に面して設け、十分な採光を確保すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	脱衣室・浴室	40 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中サービス支援型共同生活援助・短期入所の施設利用者向けの脱衣室及び浴室を隣接して計画すること。 ・ 脱衣室の内部には洗面台を設置すること。 ・ 浴室には機械浴槽を設置すること。
	共同便所 1	適宜	・ 職員・来客者等が利用する個室便所として計画すること。
	共同便所 2	適宜	・ 職員・来客者等が利用する個室便所として計画すること。
	洗濯室	適宜	・ 洗濯機を 2 台、乾燥機を 2 台設置できるよう計画すること。
	汚物処理室	適宜	・ 洗濯室に隣接して配置すること。
	リネン室	適宜	・ 洗濯室と隣接して配置すること。
	職員休憩室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に流し台、IH キッキングヒーターを計画すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	男性職員更衣室	適宜	・ 6 名程度の職員が利用するのに十分な広さを確保すること。
	倉庫	適宜	・ 防災備蓄、衛生用品、施設内の備品等を収納するのに十分な広さを確保すること。

階数	区分	室名	面積	備考
5階	日中サービス支援型共同生活援助・短期入所	個室 1	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 2	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 3	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 4	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 5	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 6	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 7	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 8	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 9	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 10	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 11	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 12	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室用便所 1	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、各個室に近接して配置すること。
		個室用便所 2	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、各個室に近接して配置すること。
		個室用便所 3	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、各個室に近接して配置すること。
		個室用便所 4	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子使用者用便房として計画すること。 個室用便所 1～4 は分散配置とし、各個室に近接して配置すること。

	居間・食堂	45 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に台所を計画し、台所は IH 式、流し台は大型の食器洗浄機を組み込んだものとする。 ・ 南側に面して設け、十分な採光を確保すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	脱衣室・浴室	40 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日中サービス支援型共同生活援助・短期入所の施設利用者向けの脱衣室及び浴室を隣接して計画すること。 ・ 脱衣室の内部には洗面台を設置すること。 ・ 浴室には機械浴槽を設置すること。
	共同便所 1	適宜	・ 職員・来客者等が利用する個室便所として、計画すること。
	共同便所 2	適宜	・ 職員・来客者等が利用する個室便所として、計画すること。
	洗濯室	適宜	・ 洗濯機を 2 台、乾燥機を 2 台設置できるよう計画すること。
	汚物処理室	適宜	・ 洗濯室に隣接して配置すること。
	リネン室	適宜	・ 洗濯室と隣接して配置すること。
	職員休憩室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に流し台、IH キッキングヒーターを計画すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	女性職員更衣室	適宜	・ 6 名程度の職員が利用するのに十分な広さを確保すること。
	倉庫	適宜	・ 防災備蓄、衛生用品、施設内の備品等を収納するのに十分な広さを確保すること。

階数	区分	室名	面積	備考
6 階	看護小規模多機能型居宅介護	宿泊室 1	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		宿泊室 2	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		宿泊室 3	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		宿泊室 4	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		宿泊室 5	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		職員室	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 居間・食堂に近接して計画すること。 宿泊室としても利用できるよう計画すること。 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		居間・食堂	45 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に台所を計画し、台所は IH 式とすること。 南側に面して設け、十分な採光を確保すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		談話室	10 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 居間・食堂に隣接して計画すること。 宿泊室としても利用できるよう計画し、宿泊室として利用する際には、利用者のプライバシーが確保された構造とすること。 内部に収納設備を計画すること。 床面の仕上げは畳敷きとすること。
		共同便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯汚物室に近接して配置すること。 車椅子使用者用便房とし、3 方向から介助できる仕様とすること。
		洗濯汚物室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 内部に汚物流しを計画すること。 洗濯乾燥機を 2 台設置できるよう計画すること。
		脱衣室・浴室	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 看護小規模多機能型居宅介護の施設利用者向けの脱衣室及び浴室を隣接して計画すること。 脱衣室の内部には洗面台を設置すること。 浴室にはリフト昇降機付き介護浴槽を設置すること。
倉庫	4 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 施設内の備品等を収納すること。 書庫を兼ねるものとする。 		

管理諸室	事務室	32 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7名程度の職員が事務作業に利用するのに十分な広さを確保すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	訪問看護事業所	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3名程度の職員が事務作業に利用するのに十分な広さを確保すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	処置室兼面談室	10 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問看護事業所に近接して配置すること。
	会議室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12名程度が同時に会議するのに十分な広さを確保すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	予備室	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊室としても利用できるよう計画すること。 ・ 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 ・ 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
	予備室	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊室としても利用できるよう計画すること。 ・ 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 ・ 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
	給湯室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に流し台、IHクッキングヒーターを計画すること。
	男子便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大便器1個、小便器1個を設置すること。
	女子便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大便器2個を設置すること。
	倉庫兼書庫	25 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災備蓄、衛生用品、施設内の備品等を収納すること。 ・ 書庫を兼ねるものとする。

階数	区分	室名	面積	備考
7階	認知症対応型共同生活介護	個室 1	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 2	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 3	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 4	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 5	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 6	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 7	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 8	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 9	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		職員室	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、収納設備を計画すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		居間・食堂	50 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に台所を計画し、台所は IH 式とすること。 南側に面して設け、十分な採光を確保すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		脱衣室・浴室	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 認知症対応型共同生活介護の施設利用者向けの脱衣室及び浴室を隣接して計画すること。 脱衣室の内部には洗面台を設置すること。 浴室にはリフト昇降機付き介護浴槽を設置すること。
		ゲストルーム	20 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 施設来訪者が滞在・宿泊できる居室を計画すること。 内部に便所、シャワー室、収納スペースを計画すること。
		共同便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯汚物室に近接して配置すること。 車椅子使用者用便房とし、3 方向から介助できる仕様とすること。
洗濯汚物室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 内部に汚物流しを計画すること。 洗濯乾燥機を 2 台設置できるよう計画すること。 		

	職員休憩室	35 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に流し台、IH クッキングヒーターを計画すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	男子職員更衣室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 名程度の職員が利用するのに十分な広さを確保すること。
	脱衣室・シャワー室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員向けの脱衣室及びシャワー室を隣接して計画すること。
	倉庫	4 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設備品等を収納すること。

階数	区分	室名	面積	備考
8階	認知症対応型共同生活介護	個室 1	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 2	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 3	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 4	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 5	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 6	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 7	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 8	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		個室 9	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、洗面所、収納設備を計画すること。 居住環境に配慮し、十分な採光を確保すること。
		職員室	15 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に便所、収納設備を計画すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		居間・食堂	50 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 内部に台所を計画し、台所は IH 式とすること。 南側に面して設け、十分な採光を確保すること。 電話機を設置できるよう計画すること。
		脱衣室・浴室	12 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者向けの脱衣室及び浴室を隣接して計画すること。 脱衣室の内部には洗面台を設置すること。 浴室にはリフト昇降機付き介護浴槽を設置できるよう計画すること。
		ゲストルーム	20 m ²	<ul style="list-style-type: none"> 施設来訪者が滞在・宿泊できる居室を計画すること。 内部に便所、シャワー室、収納スペースを計画すること。
		共同便所	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯汚物室に近接して配置すること。 車椅子使用者用便房とし、3 方向から介助できる仕様とすること。
洗濯汚物室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> 内部に汚物流しを計画すること。 洗濯乾燥機を 2 台設置できるよう計画すること。 		

	職員休憩室	35 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内部に流し台、IH クッキングヒーターを計画すること。 ・ 電話機を設置できるよう計画すること。
	女子職員更衣室	適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4名程度の職員が利用するのに十分な広さを確保すること。
	倉庫	4 m ²	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設備品等を収納する。

階数	室名	面積	備考
各階共通	廊下	適宜	・ -
	エレベーターホール	適宜	・ 施設内部におけるセキュリティ計画に留意して計画すること。 ・ 4～8 階部分については、下足の履き替えを行えるように計画し、下足箱を設置すること。
	設備室・設備スペース	適宜	・ -